

相互作用(医療用)・配合変化(添付文書準拠)チェックDB

大分類

医療機関システム

調剤薬局システム

ヘルスケアシステム

中分類

処方監査・
処方確認支援

概要

医療用医薬品どうしの相互作用および配合変化のチェックを可能とするデータベース

特徴

添付文書の記載を高度な薬学的解釈で補うことにより、高レベルのチェックを実現

文献調査・データの収集を常に行っており、最新のデータを素早く提供

相互作用(医療用)・配合変化(添付文書準拠)チェックDB

ご利用場面

医療機関システムで

- 電子カルテにおける処方時の一次チェック
- 薬剤部門における過去の投薬歴を含む二次チェック

調剤薬局システムで

- 処方箋受付時のチェック
- 複数の医療機関からの処方薬間でチェック

ヘルスケアシステムで


- 電子おくすり手帳などと連動した服用(使用)薬全てのチェック

相互作用(医療用)・配合変化(添付文書準拠)チェックDB

チェック例

〇〇 〇〇 様

〇月〇日生 〇歳 男 確認日 〇年〇月〇日

薬品名 	1日量	投与日数
バルネチール錠100	3錠	14日分
アナフラニール錠25mg	2錠	14日分

チェック結果の表示例



**QT延長、心室性不整脈等の重篤な副作用を
起こすおそれ→併用禁忌**

【アナフラニール錠10mgはQT延長を引き起こす
(可能性のある)薬剤】バルネチール錠50とアナフ
ラニール錠10mgはQT延長、心室性不整脈が報告
されており、併用によりQT延長が増強するおそれ

- 高度な薬学的解釈で補うことにより高レベルなチェックを実現
- 対象薬剤を添付文書・インタビューフォームや文献等を調査し登録
- 添付文書ではQT延長を起こすことが知られている薬剤は一部のみ記載
 - QT延長を起こすことが知られている薬剤(イミプラミン(トフラニール)、ピモジド(オーラップ)等)